

「ポジティブに、前向きに」

教頭 能藤 隆

気が付けば、もうすぐ一年間の区切り、一年間の勉強や仕事が終わろうとしています。平成から令和へのこの一年間も、たくさんの人たちに助けられ、協力していただいて過ごしてきました。本当にありがとうございました。

日常生活の中では、勉強や仕事が予定通りうまく運ばなかったり、期待していた成果が出なかったりして、気持ちがめげてしまうことがあります。

でも、時間が経って振り返ってみると、協力をしてくれる人が現れていたり、必要としている知識や情報を増やしていたりして、決して悪いこと・しんどいことばかりではなかったと、思い当たることもあります。自分のために助っ人となってくれる人がいてくれたことや、たとえわずかであっても自分の成長につながったという感謝への気づきです。

同じ時代の同じ地域、同じ学校や職場で出会った人たちとの出会いに感謝して、今できることにこつこつと取り組み、自分の成長や周囲の人たちの喜びにつなげていかれるように、学業や仕事を通してできたらいいなあと思います。

サッカー選手の本田圭佑さんは、「ポジティブシンキング」で有名な方とのことです。失敗しても、反省や改善を行いながら日々ポジティブに、前向きに、積極思考で勉強や仕事に取り組んでいきたいものです。

訪問教育学級 ALT交流

令和元年11月14日(木)、外国語指導助手(ALT)の先生を美幌療育病院にお招きして、ALT交流を行いました。

「幸せなら手をたたこう」という歌をご存じでしょうか？どこかで聞いたことがあるかと思います。この歌は英語バージョンもあり、先生の歌に合わせて発声したり、身体の部位を叩いたりしながら、英語の歌に親しむことができました。また、先生の出身地であるケンタッキー州の名物料理“Hot Brown”(ホットブラウン)のサンプルを使用して、手渡しをするゲームを楽しんだりしました。(文責：千種)

If you're happy and you know it, clap your hands.

(幸せなら手をたたこう)



寄宿舎 クリスマス会

令和元年12月16日(月)に今年もクリスマス会が行われました。第一部では舎生有志によるダンスと手品披露、学校職員によるバンド演奏、そして今年は寄宿舎職員によるフラッシュモブで「ジャンボリーミッキー」を行い、最後はみんなで踊って大盛り上がりでした。ダンス後はサンタさんが登場し、クリスマスにちなんだパズルやばくだんゲームをして楽しみました。

休憩を挟んでの第二部はお楽しみの会食です。シャンメリーで乾杯をし、いつもと違った豪華な夕食やクリスマスケーキを食べ、みんな大満足でした。

今年も楽しくクリスマス会を終えることができました。来年もみんなで協力して楽しいクリスマス会にしていければと思っています。



令和元年度 第3回特別支援教育に関する研修・情報交換会

令和2年1月17日(金)に『保護者支援について』というテーマで、研修と情報交換を行いました。保育園や幼稚園から高校、網走市子育て支援センター・発達支援センターの職員の方々が参加されました。

研修では、北海道教育庁オホーツク教育局教育支援課義務教育指導班指導主事(特別支援教育スーパーバイザー)高橋利典氏による講演を行いました。保護者と協働するための指導者の心構えやカウンセリングマインドについて学びました。情報交換会では、グループに分かれて、それぞれの課題について討議しました。他校種、他機関でのそれぞれの悩みを知ったり、解決につながるアイディアを出し合ったりして話が尽きないほど盛り上がりしました。(文責：佐藤佳)



編集後記

本年もどうぞ宜しくお願い致します。今回の学校便りでは、年末年始に行われた行事を中心にお届けしました。次号は、今年度最後の学校便り発行になります。(文責：小田)